

# HOPES

ホープス セカンド  
2nd

番外編

までの復興を発信します！

愛知教育大学岡崎中学校 2年B組の皆さん



2年B組の皆さん、社会科の授業を通して震災後の村について学んできました。夏休みには来県し、村役場や飯館中学校、松川第一仮設住宅（松川事務所/写真）他で村民とも交流しました。



11月3日に開かれた学校の文化祭では、「までの牛」を焼いて販売し、その美味しさやストーリーと共に、村の魅力や福島県産食材の安全などを発信しました。



愛知教育大学岡崎中学校の2年B組では、社会科の授業の中で「ふるさとに生きる」をテーマに、飯館村について学んできました。授業や調べ学習を通して現状の理解に努め、夏休みには村を訪れて、さまざまな立場の村民と交流しました。B組の社会科を担当する伊倉剛先生によると、学びを深める中で、生徒の皆さんのが村への愛着を育んでいったそうです。小林将男さん（関沢）が

も「村の人の前向きさ」や「豊かな自然」を発信した。「オリジナルの時には世界の人においしい飯館牛を食べてほしい」と多様な意見が交わされました。

B組は「飯館牛」復活を目指す生産者の思いや、「までの牛」の物語を通して福島の安心を発信しよつて、文化祭での活動にも取り組みました。

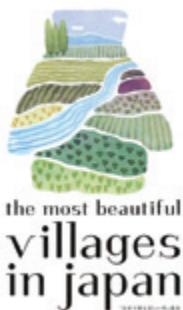
「村の取り組みは、少子高齢化や過疎化が進む日本のモデルケース。持続可能な社会のあり方を学ぶことができます」と伊倉先生。600kmも離れた中学校から届いた、頼もしく

（編集後記）

28

● 最近、「平成最後の〇〇」とよく耳にします。最後と聞くとすこし寂しい気もしますが、新しい時代の幕開けに期待です！ところで、年賀状の準備はお済みでしょうか？（私はまだです…）11月に販売を開始した村オリジナルデザイン年賀状が好評です。新年のあいさつ＆平成最後の年賀状は村年賀状で！（木幡）

こども園・小学校・中学校が一つになった発表会。子ども達がそれぞれの色で輝いていることに心を動かされました。先生方の日頃の（）指導、（）家族の励まし、地域や支援者との出会いを通して輝きを増していくのでしょうか。子ども達の真っ直ぐな眼差し。自分も何か大切なものを取り戻したような気持ちになりました。素敵な時間をありがとうございました。（星）



飯館村は「日本でも美しい村」連合に加盟しています。